

長かった夏休みも終わり、子どもたちが学校に戻る季節となりました。

私事ですが、我が家の高校生の息子は、夏休みの期間中、2週間ほどタイでボランティア活動に参加しました。国際NGOの活動をお手伝いするもので、学校の仲間18人と共に、ラオスとの国境の村に住む貧しい家族のために、家をゼロから建設しました。地元の大工さんの助けを借りながら、セメントを準備し、ブロックを積み、汗みどろになりながら全て手作業で作りました。最終日には、その家族に無事に完成した家を引き渡すことができ、非常に感謝されたそうです。

息子は幼いころ、私の海外駐在に帯同していました。専門家が青年海外協力隊の方々と触れ合いを通じて、何となく国際協力を理解していたようですが、今回現場を経験したことで、発展著しい首都バンコクと貧困にあえぐ農村部の格差、ひいては相互依存の関係にある世界など、深く考えるものがあつたようです。改めて、現場に勝る教師はないと感じました。

今回の活動は、欧米の大学に進学する上で必要条件となるボランティア活動の一環として、学校（インターナショナルスクール）が企画しました。当初、息子はしぶしぶ参加している様子でしたが、帰国したときの顔つきは全く違っていました。その様子は、2年間の隊員活動を終え、自信に満ちた精悍な顔つきで帰国する青年海外協力隊員に、少しばかり似たものがありました。

日本の高校生は、実社会と関わる機会が必ずしも十分にあるとはいえません。それならば、長期の休暇などを利用して、国内外を問わず、社会貢献活動に参加してみたいかがでしょうか。机上の学習に深みを与えるだけでなく、自ら考え、行動に移す力がさらに増すことではないでしょうか。

JICA広報室 参事役 江種利文

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2016年10月15日

Eメール：jica@idj.co.jp
FAX：03-3221-5584（『mundi』編集部宛）

- ① ラオスの雑貨
- ② 書籍『旅行マスター Mr.タンの南米探求紀行
～カリブ海・ウユニ塩湖・コロコパドの丘・サンパカーニバル～』
(p37参照)



①



②

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形で送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金確認後、発送を手配いたします（入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください）。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
TEL 03-3221-5583
FAX 03-3221-5584
Eメール order@idj.co.jp



次号予告 (2016年10月1日発行予定)

留学生

近年、アジアやアフリカなどの開発途上国から日本に来る留学生が増えています。その目的は、行政官の能力向上や産業人材の育成、研究の促進などさまざま。多様化するニーズに応える日本の留学生事業の実態や、留学生たちの声を紹介します。